

**三菱自動車、東京オートサロン 2022 に電動車と SUV を中心に出展  
～コンセプトカー『K-EV concept X Style』と『Vision Ralliart Concept』  
を世界初披露～**

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、2022年1月14日（金）から16日（日）まで幕張メッセ（千葉県千葉市美浜区）で開催される世界最大級のカスタムカーの祭典「東京オートサロン2022」に『次の時代の、次の冒険を。』をテーマに出展します。

三菱自動車ブースでは電動車と SUV を中心に、環境に配慮しながらアクティブなカーライフを楽しめるコンセプトカーとカスタムカーを展示します。世界初披露となるコンセプトカーの『K-EV concept X Style』と『Vision Ralliart Concept』に加え、クロスオーバーSUV『アウトランダー』及び『エクリプス クロス』、ミニバン『デリカ D:5』、軽商用EV『ミニキャブ・ミーブ』のカスタムカーなど合計7台を参考出品。環境に配慮した安全・安心で快適な三菱車の魅力をいっそう高めて提案します。

<東京オートサロン 2022 スペシャルサイト>

<https://www.mitsubishi-motors.co.jp/carlife/autosalon/tas2022/>



K-EV concept X Style



Vision Ralliart Concept



アウトランダー Ralliart Style



エクリプス クロス Ralliart Style



デリカ D:5 Tough×Tough



アウトランダー Wild Adventure Style



ミニキャブ・ミーブ B-Leisure Style

## 1. コンセプトカー、カスタムカー概要

### (1) K-EV concept X Style (ケーイービーコンセプト クロススタイル)

『K-EV concept X Style』は、2022年度初頭に発売を予定している新型軽EVのコンセプトカーです。取り回しがよく運転しやすい軽自動車の魅力と、滑らかで力強く気持ちのよい加速と静かで上質な乗り心地という電気自動車の魅力に、先進の運転支援機能やコネクティッド機能を加えた、環境に配慮した安心・安全で快適な三菱自動車らしい新世代の軽EVとしています。

アクティブなSUVテイストのスタイリングに、クリーンかつソリッドなイメージのマットブルーのボディ色と、電気自動車のモーターコイルをイメージしたカッパーのルーフ色の2トーンカラーを組み合わせ、フロントバンパー、ボディサイド、リヤゲートには“X”のロゴをあしらいました。この“X”は、軽ハイトワゴンにSUVテイストのスタイリングを掛け合わせたこと、さらにEVの魅力を掛け合わせたことを象徴しています。

### (2) Vision Ralliart Concept (ヴィジョン ラリーアート コンセプト)

『Vision Ralliart Concept』は、三菱自動車のエンジニアリング技術とクルマづくりにかける情熱を結集し、プレミアムで圧倒的な存在感のスタイリングとすることで、新しいラリーアートの可能性を表現。また、様々な天候や路面でも安心して快適に楽しめる三菱自動車らしい走りをさらに磨き上げたコンセプトカーです。

重厚感があり機能美を感じさせる前後バンパーと大きく張り出した前後オーバーフェンダーによってボリュームのある筋肉質で力強いフォルムを実現し、ラジ

エーターシャッター付きのフロントグリル、レーシーな印象を与える大型リヤディフューザーによってスポーティさを際立たせています。ボディカラーは光の当たり方によってブルーのハイライトが浮かびあがる特殊な加工を施したマットブラックを採用。見る角度によって多面的で奥深い表情を見せ、プレミアムな印象を与えます。

走りの面においては、ワイドトレッドとして22インチの大径ホイール&タイヤを装着。さらに強力なモータートルクに見合った制動性能を発揮する大径ブレーキディスクと対向6ポットキャリパーを採用し、「走る」「曲がる」「止まる」のレベルを一段と高めています。

- (3) アウトランダー Ralliart Style、エクリプス クロス Ralliart Style  
クロスオーバーSUV『アウトランダー』及び『エクリプス クロス』の「Ralliart Style」は、Ralliart アクセサリーの装着によって、自分らしい走りやスタイリングをお求めになるお客様に特別なワクワク感を提案します。  
ボディカラーは上質で高輝度なホワイトダイヤモンドとし、フロント、サイド、リヤのガーニッシュやテールゲートスポイラーにレッドのアクセントカラーを施し、スポーティな印象としました。また三菱自動車らしさを印象付ける Ralliart ロゴ入りのサイドデカールとマッドフラップを装着し、Ralliart の走りにかける情熱を表現。また、アルミホイールをブラックとすることで足元を引き締めました。

- (4) デリカ D:5 Tough×Tough (デリカ D:5 タフ バイ タフ)  
オールラウンドミニバン『デリカ D:5』の「Tough × Tough」は、アフターパーツメーカーの多彩なパーツと Ralliart アクセサリーを装着することで、『デリカ D:5』が持つ「タフさ (Tough)」を、さらに強調するオフロード仕様として提案します。  
ブラックマイカのボディにマットブラックのフロントグリルとフェンダーガーニッシュを装着してブラックで統一。さらに Ralliart アクセサリーであるレッドのドアミラーやフォグランプガーニッシュをアクセントとして装着しました。さらにショックアブソーバーとスプリングを変更してリフトアップさせ、16インチのアルミホイール&オールテレンタイヤを採用し、フロントガード、リヤガード、マッドフラップを装着することによってタフなオフロードスタイルを表現しています。また、2~3列目をフルフラットにするベッドキットや、クルマでテント泊ができるルーフラック&テントなどにより、アクティブでタフなオフロード&キャンプスタイルとしています。

- (5) アウトランダー Wild Adventure Style  
クロスオーバーSUV『アウトランダー』の「Wild Adventure Style」は、三菱自動車の純正アクセサリーと老舗アウトドアブランド ogawa とのコラボレーションにより、アウトドアレジャーを満喫できる仕様として提案します。  
ボディカラーは光の当たり方によって多彩な輝きを放つブラックダイヤモンドとし、フロント、サイド、リヤのガーニッシュとリヤスポイラーによってスポーティな装いとし、サイドバー、リヤバンパープロテクター、マッドガードによって SUV のタフさを強調。ベースキャリアやトレーラーヒッチメンバー、ogawa とコラボレーションした純正アクセサリーのキャンプ用品により、ワイルドなキャンプスタイルとしています。

(6) ミニキャブ・ミーブ B-Leisure Style

軽商用EV『ミニキャブ・ミーブ』の「B-Leisure Style」は、平日は移動式オフィスとして、休日はソロキャンプを楽しむことのできる、EVならではの給電機能を活用したプライベートからビジネスまで快適に楽しめる仕様として提案します。森林やキャンプ場をイメージさせるモスグリーンのボディ色とアイボリーのルーフ色の2トーンカラーとし、ボディサイドにはEVを象徴する電源プラグやテントやデスクのデカールをあしらい、その世界観を表現しています。カーサイドタープやキャンプ用テーブル、ソファなどのキャンプ用品を装備することで、アウトドアスタイルとしました。またリヤスペースをフルフラットとして居住性を高め、テレワークに必要なテーブルや座椅子、ラグマットなどを装備することで、プライベートな空間を演出します。さらに、駆動用バッテリーの電力を利用できる装置「ミーブ・パワーボックス」を活用することで、電気ケトルやコーヒーマーカー、パソコンなどの電化製品を屋外でも使用可能となり、快適性と利便性を兼ね備えたアクティブなビジネス&レジャースタイルとしています。

2. 出品車一覧

車名	台数
新型軽EVコンセプトカー K-EV concept X Style	1台
ラリーアートコンセプトカー Vision Ralliart Concept	1台
アウトランダー Ralliart Style	1台
エクリプス クロス Ralliart Style	1台
デリカ D:5 Tough×Tough	1台
アウトランダー Wild Adventure Style	1台
ミニキャブ・ミーブ B-Leisure Style	1台
合計	7台

以上